

津南町公共施設等総合管理計画（概要版）

令和 年 月 改訂

公共施設等総合管理計画とは

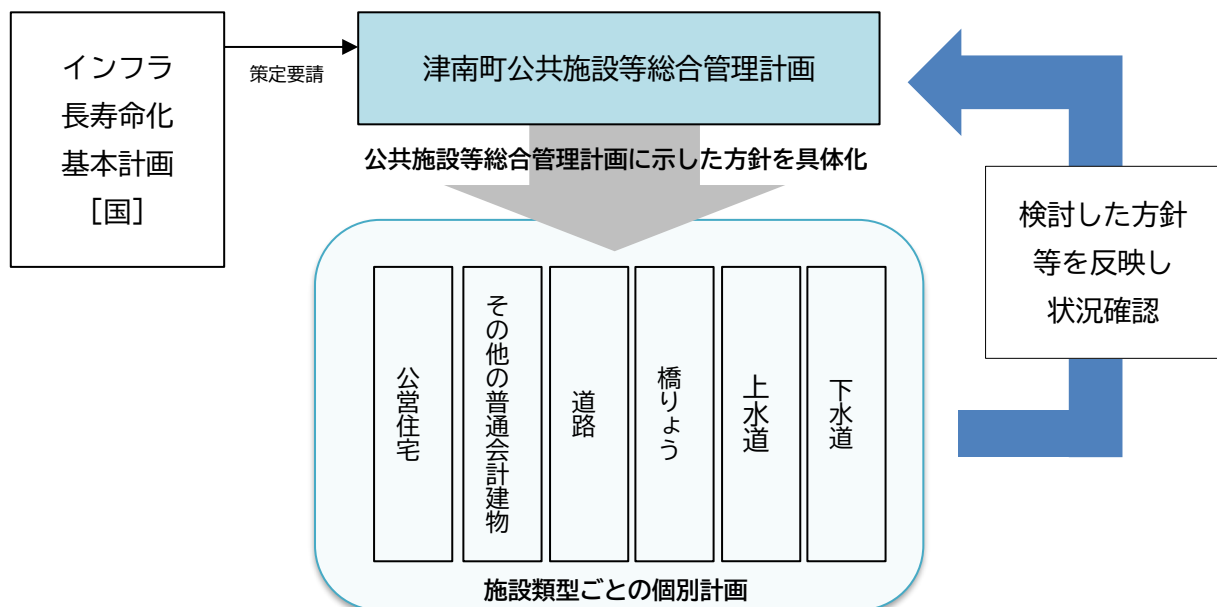
【目的】

インフラ長寿命化基本計画に基づき、町が管理するあらゆる公共施設の維持管理・更新等を着実に推進するための中長期的な取組の方向性を明らかにする計画として、「津南町公共施設等総合管理計画」を策定します。

これに基づき、新設から撤去までの、いわゆるライフサイクルの延長のための対策という狭義の長寿命化の取組に留まらず、更新を含め、将来にわたって必要な公共施設の機能を発揮し続けるための取組を実行することにより、メンテナンスサイクルの構築と継続的な発展につなげ、資産全体の効用の最大化を図り、安心・安全で適切なサービスを提供することを目的とします。

本改訂は、令和 4（2022）年度末時点で策定済みの個別施設計画（長寿命化計画）等を反映し内容を更新するものです。

計画の位置づけ

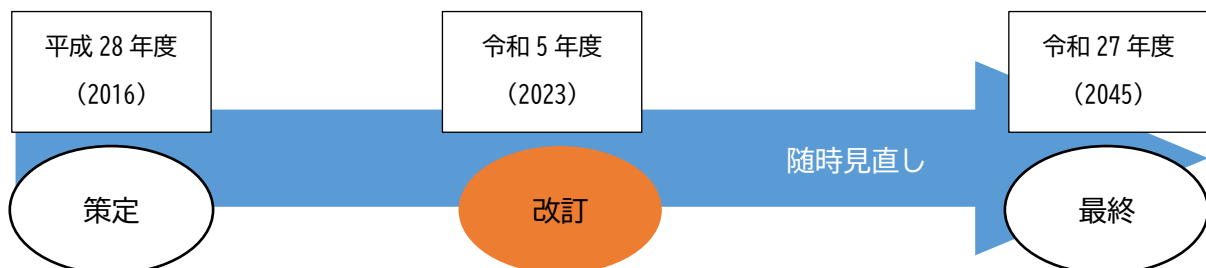


※令和 4（2022）年度末時点で策定済みの個別施設計画（長寿命化計画）等を参照します。

【計画期間】

平成 28 年度(2016 年度)から令和 27 年度(2045 年度)までの 30 年間とします。

※本町を取り巻く社会情勢や、国の施策等の推進状況等を踏まえて見直しを図り、計画の着実な達成を目指します。



現状や課題に関する基本認識

1. 少子高齢化

昭和 30（1955）年の 21,909 人をピークに
現役世代が減少し、高齢者が増加
⇒社会保障費増大や税収減少による財政力の低下、公共施設に対するニーズの変化

2. 施設の老朽化

1980～90 年代にかけて整備が集中
⇒今後、建て替えや大規模改修などの検討が必要な施設が集中

3. 更新需要の増大

対策を反映した場合の年あたり更新費用が 11.3 億円に対して直近 5 年間の実績平均が 7.5 億円
⇒長寿命化等の対策を行った場合もこれまでと同等以上の費用が今後も必要な見込み

4. 財源の限界

生産年齢人口の減少等に伴って町税収入等の減少と、扶助費等の歳出増加が見込まれる
⇒施設整備更新などの財源には限界があることを前提に今後も公共施設のあり方検討が必要

施設保有量の推移

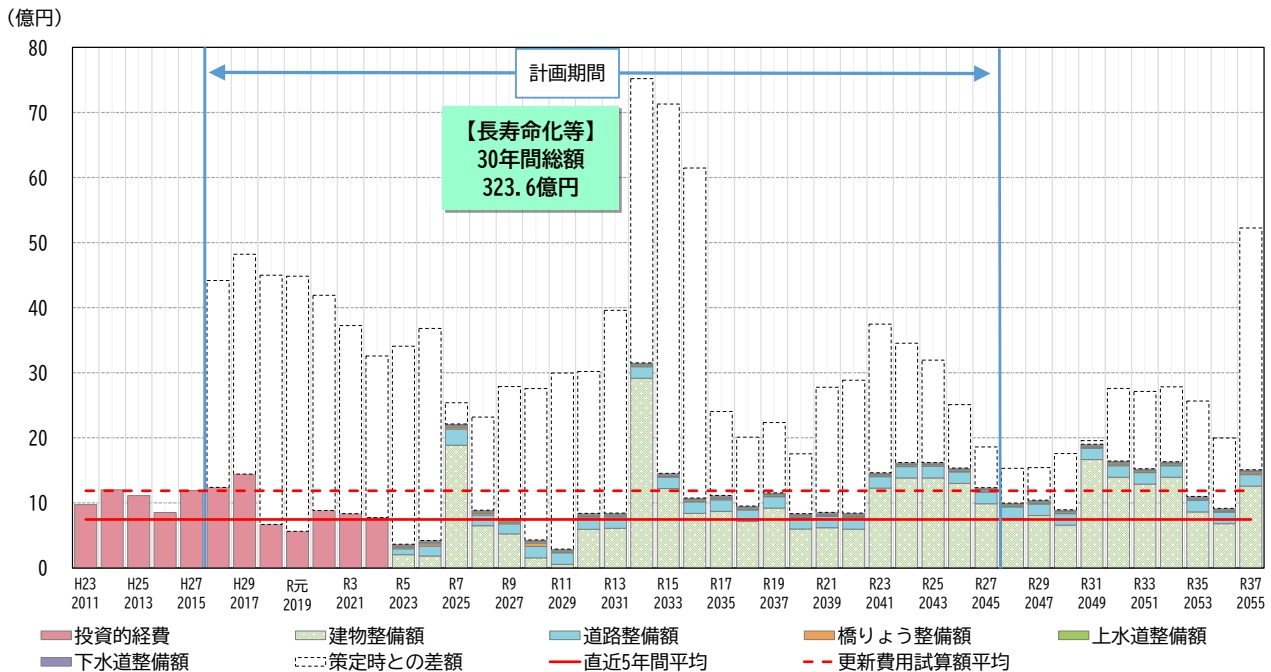
令和 4（2022）年度末時点では平成 27（2015）年度時点と比較して、普通会計施設で 5 施設、2,757 m²増加しています。

会計名	大分類	中分類	小分類	平成27年度		令和4年度		増減差分	
				施設数	延床面積 (m ²)	施設数	延床面積 (m ²)	施設数	延床面積 (m ²)
普通会計	町民文化系施設	集会施設	コミュニティセンター	4	1,175	5	1,275	1	100
			公民館	1	1,476	1	1,476	0	0
		文化施設	文化会館	1	548	1	548	0	0
	社会教育系施設	図書館	図書館	1	156	1	156	0	0
		博物館等	博物館等	2	1,906	2	1,906	0	0
	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	体育館	2	4,103	2	4,103	0	0
			プール	1	527	1	527	0	0
			屋外運動場	1	139	1	139	0	0
			その他スポーツ施設	1	1,515	1	1,515	0	0
		レクリエーション施設・観光施設	観光施設	1	30	1	30	0	0
	学校教育系施設	学校	小学校	8	21,798	7	21,116	-1	-682
			中学校	1	7,340	1	7,340	0	0
		その他教育施設	給食センター	1	492	1	492	0	0
			教員住宅	6	1,961	6	1,961	0	0
	子育て支援施設	幼保・こども園	保育所	9	4,845	7	3,797	-2	-1,048
	保健・福祉施設	高齢福祉施設	高齢者福祉施設等	2	1,343	2	1,343	0	0
		障害福祉施設	障害福祉施設等	-	-	1	236	0	0
		保健施設	保健所	1	520	1	520	0	0
	行政系施設	庁舎等	庁舎	1	4,464	1	4,464	0	0
		その他行政系施設	備蓄倉庫	1	245	1	245	0	0
			その他行政系施設	3	1,370	3	1,370	0	0
	公営住宅	公営住宅	町営住宅	5	7,146	4	7,313	-1	167
			子育て支援住宅	6	1,020	6	1,020	0	0
公園	公園	管理棟	1	86	1	86	0	0	
その他	その他	駐車場	5	1,129	5	1,129	0	0	
		その他	8	4,247	10	4,737	2	490	
		普通財産	33	59,658	38	63,152	5	3,494	
計				106	129,239	111	131,996	5	2,757

普通会計建物総延床面積 129,239 m²から 2,757 m²（2.1%）増加

公共施設等の将来の更新等費用

建物系施設とインフラ施設の試算を合計すると、耐用年数経過後に同じ規模（延床面積）で単純更新したと仮定した場合の計画期間 30 年間の試算額 1,064.8 億円と比較して、長寿命化等の対策実施を仮定した試算額は 323.6 億円（実績含む）となり、30 年間総額で 741.2 億円の縮減が見込まれます。

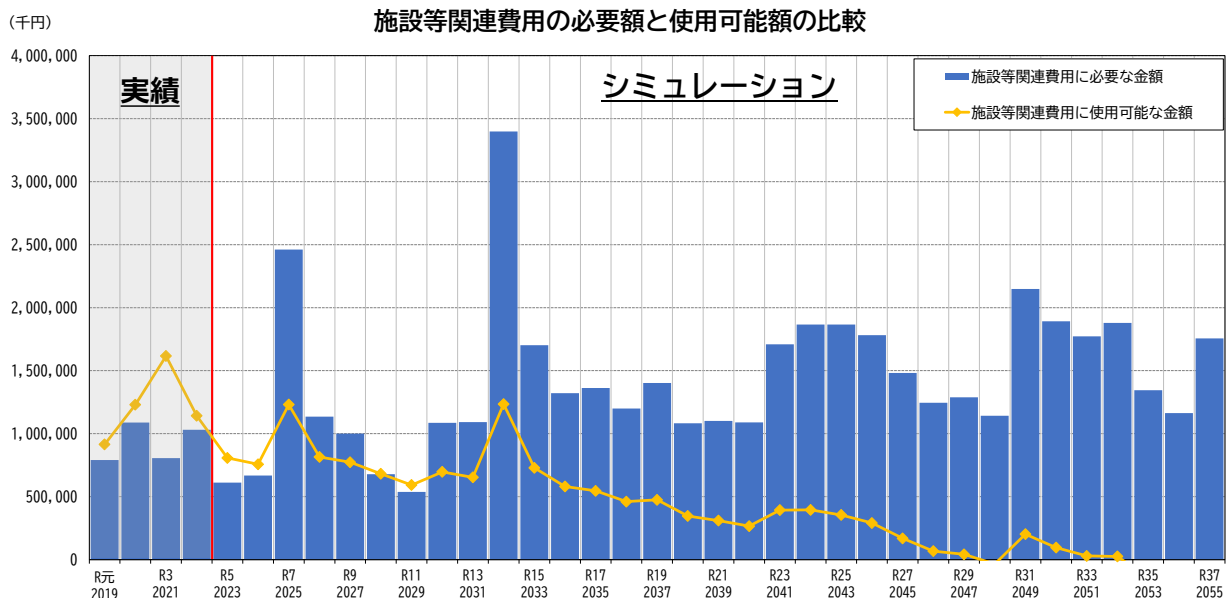


※あくまで現時点までの推計値であり実際に係る金額とは異なる場合があります。

対策を実施することで試算総額 1,064.8 億円から 741.2 億円縮減見込み

歳入・歳出全体ベースでの財政推計

歳入歳出の状況から投資に使用可能な金額を算出し、これを共施設投資の必要額と比較したものが下図になります。これによると、計画期間の令和 27（2045）年度までの 23 年間で見ると、使用可能額が約 135 億円、必要額が約 316 億円で、約 181 億円（年あたり約 7.8 億円）の更新財源不足が見込まれます。



※この推計は、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針を定めるために実施するものであり、本町の財政運営をこの推計どおりに行っていくことを示すものではありません。

令和 27（2045）年度までの今後 23 年間で約 181 億円の財源不足が見込まれる

公共施設等の管理に関する基本的な方針（公共施設全体の最適化を目指して）

次の9つを、公共施設等を管理していくうえでの実施方針として掲げます。

①点検・診断等の実施方針	定期点検を引き続き適切に行いつつ、点検・診断等の結果を蓄積し、劣化状況や外的不可などの管理状況を適時に把握し、予防保全的な観点からの検討を行います。
②維持管理・修繕・更新等の実施方針	施設の重要度や劣化状況に応じて長期的な視点で優先度を付けて、計画的に改修・更新し、維持管理を行っていくための財源を捻出するため、受益者負担の見直しに加え、新しい技術や考え方を積極的に取り入れ、維持管理・修繕・更新等を合理的に進めていきます。
③安全確保の実施方針	安全の確保にあたっては、災害拠点かどうか、多くの町民の利用がある施設かどうかなどの視点から、対応の優先度の検討や、早期での供用廃止といった措置を適切にとっていきます。
④耐震化の実施方針	災害拠点かどうか、多くの町民の利用がある施設かどうかなどの視点から、耐震化の優先順位を検討します。
⑤長寿命化の実施方針	町民とともに、大切に公共施設を取り扱っていくことで、少しでも長く公共施設を利活用していきます。
⑥ユニバーサルデザイン化の推進方針	誰もが使いやすいことを目指し、改修や建替え等を行う際には、ユニバーサルデザインの導入を推進します。
⑦統合や廃止の推進方針	公共施設の見直しにあたって、総量縮減は財源確保の一つの手段であると捉え、単純な面積縮減とすることなく、既存の公共施設の状態にとらわれない、行政サービスとして必要な水準や機能などを意識して検討を行っていきます。
⑧脱炭素化の推進方針	公共施設の新築・改修時などには、断熱性の高い建材の利用や、太陽光発電設備を導入するなどのZEB化を検討・推進し、省エネ性能向上を図ります。
⑨統合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針	公共施設等に関する情報を全庁的に一元管理するとともに、職員一人ひとりが、経営的視点を持って、全体の最適化を意識した公共施設マネジメントを行うため、研修会等の実施などを進めていきます。

津南町公共施設等総合管理計画（概要版）

平成29年3月 策定

令和6年 月 改訂

編集・発行 津南町 総務課 企画財政班

〒949-8292 新潟県中魚沼郡津南町大字下船渡戊585番地

【TEL】025-765-3112（直通）

【HP】<http://www.town.tsunan.niigata.jp>

